



## 千葉県地域再犯防止推進モデル事業と中核地域生活支援センターの役割

千葉県地域再犯防止推進モデル事業とは、犯罪をした者等が矯正施設等の出所後から、安定した地域生活を送ることができるまでの国、県、地域のネットワークによる生活支援のあり方を検討し、得られた成果をもとに国への提案等行う事業です。千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会では、平成30年度から令和2年度までの3か年、モデル事業として、支援の実践から実態調査を行い、本年度は矯正施設等と支援機関でケース会議を行いながら具体的な支援を行っています。

8月2日に行われた「千葉県中核地域生活支援センター大会」(基調講演講師 千葉大学院 後藤弘子教授)において、犯罪の傾向として、年々、初犯の認知件数は、減少しているものの、再犯率は増加しており「孤立」がその要因の一つとなっている報告がありました。



再犯防止に至っては、再犯防止推進法と再犯防止推進計画があります。罪を犯した人を「犯罪者」と捉えるのではなく「支援が必要な人」と捉え、既存の支援を行うだけではなく、その方々に地域の中に「居場所」や「出番・役割」をつくっていくと同時に、その過程の中で、関係機関・多機関との連携やネットワークが図られることに意味があるのだと思います。



今後、ますます、司法の分野との連携や協働が図られることとなり、お互いの「役割」を意識した支援が展開されることとなります。当センターにおいても、行政や福祉機関、住居支援機関(不動産業界等)と連携をしながら、本圏域における再犯防止の取組みを推進します。

..... (事例) .....



50代女性。軽微な犯罪の繰り返しにより刑務所に収監されました。出所を控え、ご本人と面談を繰り返す中で、家族関係の悪化、経済的な課題、再就職の困難等の課題が顕在化され、出所後に支援を行うことを約束するも、これまでの人間関係の躓きにより、支援関係の構築が難しい状態です。当センターでは、ご本人に定期的に連絡を取り安否の確認・所在の確認を行いながら、細く長い関係を継続しながら必要なタイミングで支援を行っていきます。(A)



# 山武圏域連絡調整会議

## 高齢者部会研修会（身寄り問題 第2弾） — 延期開催 —

第1部：台風被害を見直そう 第2部：[事例報告]身寄り問題解決の糸口  
 日時：令和元年12月17日（火） 13:00～16:30  
 場所：山武健康福祉センター3階 大会議室

## 児童部会①【教育と福祉がつながる座談会】 — 延期開催 —

テーマ：子どもの自殺を考える  
 日時：令和元年12月13日（月）14:00～16:30  
 場所：山武健康福祉センター3階 大会議室

申込は、中核地域生活支援センターさんネットまで、お電話下さい。

## 児童部会②【子育てミニ集会】

テーマ：青少年相談員と繋がろう！！  
 日時：令和元年11月25日（月）18:30～  
 場所：さんネット事業所

電話：0475-77-7351  
 子どもに関することで興味関心がある方のご参加をお待ちしております。

## 山武がつながるネットワーク交流会開催のお知らせ

山武地域や周辺地域の多分野多職種の支援者同士がネットワークを深める研修第3弾！！  
 “つながる劇団”による寸劇&事例検討会「ドタバタ家族の奮闘記」  
 ～複合的な課題を抱えた家族への関わり方

「教育・子育て・困窮・障害・高齢・虐待など」を考えよう～

日時：令和元年11月13日（水）13:30～16:30  
 場所：山武健康福祉センター3階 大会議室  
 主催：山武がつながるネットワーク  
 後援：山武圏域連絡調整会議 他

～編集後記～災害の多い1年でした。あらためて地球環境が変化しているのを感じます。ネイティブ・アメリカンにはこんな言葉が伝わっているそうです。「地球は親から与えられたものではない。祖先からの授かりものでもない。子ども達から借りているのだ」と・・・



発行元：中核地域生活支援センターさんネット  
 【千葉県委託事業】

〒289-1345 千葉県山武市津辺 171-1

電話 0475-77-7531

F A X 0475-77-7538

E-mail sun.net@npo-link.jp

ホームページ <https://npo-link.jp/>

編集担当：須藤・佐藤

発行責任者：吉井

アクセス：電車をご利用の場合 成東駅下車 徒歩7分

お車の場合 国道126号をご利用ください

### 【山武市山武地域包括支援センター】旧山武町を担当します！

当センターは、山武市より委託を受けまして2018年12月に さんぶの森中央会館保健センター内に開所の運びとなりました。当センターは旧山武町を主に担当し、地域の高齢者等により身近な相談窓口となっております。相談内容により、必要な関係機関へつなげ、住み慣れた地域で誰もが安心して生活していけるよう支援します。秘密も厳守しますので、お気軽にご相談ください。社会福祉士、看護師、主任ケアマネジャーの3職種を配置しており、各専門職が協働して相談支援業務にあたっています。

山武地域に疎い私たちですが、心強い事に4月から入職した事務員が埴谷の地元人であったため、何かと助けられています。

「医療法人社団 鎮誠会」としては、地域包括支援センターの運営は初めてのことであり、まだまだ、頼りなく感じられる面も多いかと思いますが、地域の皆様方が気軽に相談でき、安心して生活が送れる地域づくりを目指したいと思っています。

今後ともご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

連絡先：0475-80-8022



### 【九十九里町地域包括支援センター】作田へ移転！リニューアルオープン！

Q：なにしてくれるところなの？

A：いつまでも住みなれた町で、安心した暮らしを続けるためのお手伝いをしています。高齢者の保健福祉の相談や支援を受けるための総合窓口です。医療・介護・福祉分野の相談員が、平日 8:30~17:15 無料で相談に応じます。ご自宅等へ出向きます。介護や支援が必要と感じたら、ご相談ください。秘密は厳守します。九十九里町では地域包括支援センター業務を「社会福祉法人 恵友会」へ委託しております。公的な機関です。安心してご相談ください。

連絡先：0475-76-5713

消費者被害?と虐待? 病気? 入院?

高齢者の **SOS!** どこに聴こう???

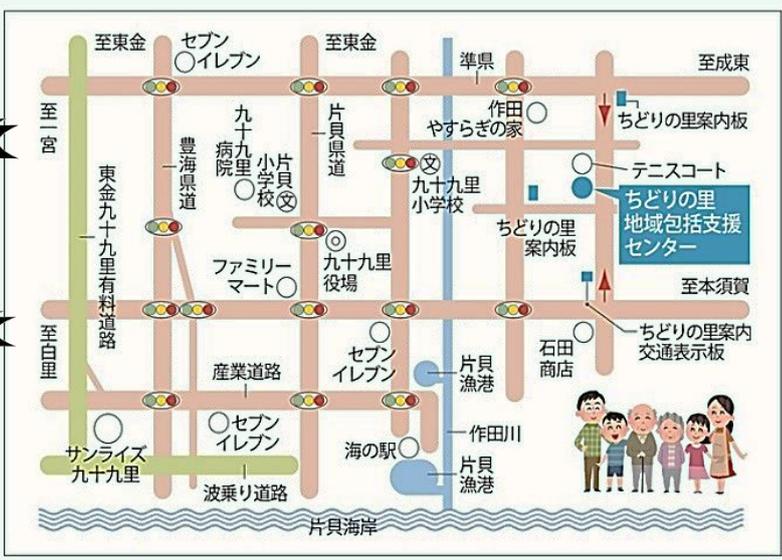
困ったら **地域包括支援センターへ!!**

お金を下ろせない! 介護!? 施設入所?と

高齢者のよろず相談所

**地域包括支援センター**

〒283-0101 千葉県山武郡九十九里町作田 1681 ちどりの里内



## 山武圏域自立支援協議会 第2回公開研修会のお知らせ

本年度第2回目の公開研修会を開催いたします。

今回のテーマ「山武で生きるV～障害と高齢の架け橋～」として、介護・支援技術のスキルアップと福祉事業の経営課題・人材確保の課題を解決するために、障害分野のみならず高齢分野の方々が一同に会した研修会を行います。

基調講演として、「圏域で高齢・障害を問わない支援を展開するために必要なこと」と題し、介護・障害者支援に造詣の深い、居宅介護支援事業所シルバーホーム管理者の泉洋治様に、介護現場の現状と課題、これからの地域包括ケアシステムの推進に必要な事や課題等お話を頂きます。

日時：2019年11月25日（月）13時30分～16時30分（13時開場）

場所：サンライズ九十九里 多目的ホール

定員：100名（事前に申し込みが必要です）

令和元年度千葉県福祉介護人材確保対策事業

山武圏域自立支援協議会

山武圏域福祉関係機関等研修会

山武で生きるV

～障害と高齢の架け橋～

講演「圏域で高齢・障害を問わない支援を展開するため必要なこと」

講師 社会福祉法人平成桔梗会

居宅介護支援事業所シルバーホーム

管理者 泉 洋治氏（主任介護支援専門員）

グループワーク

①介護実践・技術について

②経営・人材確保について



申込み・問い合わせ：山武圏域自立支援協議会事務局 さんネット 0475-77-7531  
または山武圏域自立支援協議会 HP から申込書をダウンロード

## 障害児部会よりお知らせ

令和元年11月21日（木）10時より、山武市役所車庫棟にて、成田赤十字病院新生児科戸石悟司先生を講師お迎えして「近年の出生の現状と課題」について、お話をいただき、圏域での重症心身障害児・者、医療的ケア児・者の支援について、参加者と理解を深めていきます。

申込先：山武圏域自立支援協議会障害児部会

（事務局：中核地域生活支援センターさんネット）

電話：0475-77-7531

